

日誌

日誌 03月24日 東邦大学 学籍番号(1021236) 氏名(湯口 万里奈)

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

出欠状況	出席 35.5℃ 体調良好	
欠席、遅刻・早退の理由		
1日のスケジュール	8:00	
	9:00	OTC調べた
	10:00	SOAP記入
		監査
	11:00	フィードバック
	12:00	昼休み
	13:00	患者対応
	14:00	在宅
	15:00	監査
		薬局経営
16:00	ヒドロキシクロロキン	
17:00	1日の振り返り	
場所	薬局(よもぎ薬局)、患者宅	
関わった疾患(処方解析・投薬計画などを実施した疾患等)とその人数	がん(1)名、高血圧症(0)名、糖尿病(0)名、心疾患(1)名、脳血管障害(0)名、精神神経疾患 (1)名、免疫・アレルギー疾患 (1)名、感染症(0)名、その他(0)名	
服薬指導を実施した疾患とその人数	がん(0)名、高血圧症(0)名、糖尿病(0)名、心疾患(0)名、脳血管障害(0)名、精神神経疾患 (0)名、免疫・アレルギー疾患 (0)名、感染症(0)名、その他(0)名	

日誌

日誌 03月24日

東邦大学

学籍番号(1021236)

氏名(湯口 万里奈)

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

具体的な実習内容

- ・在宅患者訪問：患者宅を訪問し、生活状況や血圧などの聞き取りをした。以前おわたししたブリストルスケールの図表が、排便状況の報告に役立ち安心すると患者さんが言ってくれた。
- ・前回の服薬指導のフィードバック
- ・薬局の財務管理
- ・パーキンソン病
- ・リベルサス

日誌

日誌 03月24日

東邦大学

学籍番号(1021236)

氏名(湯口 万里奈)

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

実習に関する能力	No	項目	選択
	薬学臨床の基礎		
	1	【②臨床における心構え】〔全実習を通して評価 A (1)、(2) 参照〕	○
	処方せんに基づく調剤		
	2	【②処方せんと疑義照会】〔B 処方監査・医療安全〕	○
	3	【③処方せんに基づく医薬品の調製】〔A 医薬品の調製〕	○
	4	【④患者・来局者対応、服薬指導、患者教育】〔C 服薬指導〕	
	5	【⑤医薬品の供給と管理】〔A 医薬品の調製〕	
	6	【⑥安全管理】〔B 処方監査・医療安全〕	
	薬物療法の実践		
	7	【①患者情報の把握】〔C 服薬指導〕	○
	8	【②医薬品情報の収集と活用】〔E3 (1) 参照〕〔C 服薬指導・D 薬物療法の実践〕	○
	9	【③処方設計と薬物療法の(処方設計と提案)】〔D 薬物療法の実践〕	
	10	【④処方設計と薬物療法の実践(薬物療法における効果と副作用の評価)】〔D 薬物療法の実践〕	
実務実習記録による評価項目	No	項目	選択
	チーム医療への参画		
	1	【②地域におけるチーム医療】	
	地域の保健・医療・福祉への参画		
	2	【①在宅(訪問)医療・介護への参画】	○
	3	【②地域保健(公衆衛生、学校薬剤師、啓発活動)への参画】	
	4	【③プライマリケア、セルフメディケーションの実践】	○
5	【④災害時医療と薬剤師】		
独自評価	No	項目	選択

日誌

日誌 03月24日

東邦大学

学籍番号(1021236)

氏名(湯口 万里奈)

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

実習にて達成できなかった点 (次回への反省・改善点)	<ul style="list-style-type: none">・ 介護報告書の作成・ 報告書FAX添え状・ 軟膏の混合・ OTC医薬品
添付資料	
薬剤師のコメント	<p>同行していないのですが、在宅での患者さん対応は、服薬指導にカウントしても良いのでは？</p> <p>軟膏のミックスまでたどり着けなかったですね。もう1人の実習生と2人にとっての課題だと思うんですが、時間配分と言うものも少し意識してみましょう。</p> <p>小川 登録者：小川 智弘</p>
添付資料(薬剤師)	

日誌

日誌 03月25日 東邦大学 学籍番号(1021236) 氏名(湯口 万里奈)

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

出欠状況	出席 35.3℃ 体調良好	
欠席、遅刻・早退の理由		
1日のスケジュール	8:00	
	9:00	介護報告書作成
	10:00	かいごほうこくしょさくせい
	11:00	服薬指導
	12:00	昼休み
	13:00	SOAP記入
14:00	軟膏作成	
15:00	服薬指導フィードバック	
16:00	1日の振り返り	
17:00		
場所	薬局(よもぎ薬局)	
関わった疾患(処方解析・投薬計画などを実施した疾患等)とその人数	がん(0)名、高血圧症(0)名、糖尿病(0)名、心疾患(0)名、脳血管障害(0)名、精神神経疾患 (0)名、免疫・アレルギー疾患 (0)名、感染症(0)名、その他(2)名	
服薬指導を実施した疾患とその人数	がん(0)名、高血圧症(0)名、糖尿病(0)名、心疾患(0)名、脳血管障害(0)名、精神神経疾患 (0)名、免疫・アレルギー疾患 (0)名、感染症(0)名、その他(1)名	

日誌

日誌 03月25日

東邦大学

学籍番号(1021236)

氏名(湯口 万里奈)

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

具体的な実習内容

- ・服薬指導：エリキュースを患者家族に投薬。来局64日遅れ。分2を分1で服用している可能性があるかと推察した。
- ・服薬指導：ロスバスタチンとエソメプラゾールを患者本人に投薬。来局64日遅れ。朝だと飲み忘れると伺った。
- ・報告書作成：昨日訪問した在宅患者の介護報告書とFAXの添え状を作成した。
- ・処方解析：口腔カンジダ症 フロリドゲル経口用2%(ミコナゾール)はCYP阻害があるためリバーロキサバンに対し併用禁忌。指導薬剤師が疑義照会しファンギゾンシロップ100mg/mL(アムホテリシンB)に変更。

日誌

日誌 03月25日

東邦大学

学籍番号(1021236)

氏名(湯口 万里奈)

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

実習に関する能力	No	項目	選択
	薬学臨床の基礎		
	1	【②臨床における心構え】〔全実習を通して評価 A (1)、(2) 参照〕	○
	処方せんに基づく調剤		
	2	【②処方せんと疑義照会】〔B 処方監査・医療安全〕	○
	3	【③処方せんに基づく医薬品の調製】〔A 医薬品の調製〕	○
	4	【④患者・来局者対応、服薬指導、患者教育】〔C 服薬指導〕	○
	5	【⑤医薬品の供給と管理】〔A 医薬品の調製〕	○
	6	【⑥安全管理】〔B 処方監査・医療安全〕	○
	薬物療法の実践		
	7	【①患者情報の把握】〔C 服薬指導〕	○
	8	【②医薬品情報の収集と活用】〔E3 (1) 参照〕〔C 服薬指導・D 薬物療法の実践〕	
	9	【③処方設計と薬物療法の(処方設計と提案)】〔D 薬物療法の実践〕	
	10	【④処方設計と薬物療法の実践(薬物療法における効果と副作用の評価)】〔D 薬物療法の実践〕	
実務実習記録による評価項目	No	項目	選択
	チーム医療への参画		
	1	【②地域におけるチーム医療】	
	地域の保健・医療・福祉への参画		
	2	【①在宅(訪問)医療・介護への参画】	○
	3	【②地域保健(公衆衛生、学校薬剤師、啓発活動)への参画】	
	4	【③プライマリケア、セルフメディケーションの実践】	
	5	【④災害時医療と薬剤師】	
独自評価	No	項目	選択

日誌

日誌 03月25日

東邦大学

学籍番号(1021236)

氏名(湯口 万里奈)

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

実習にて達成できなかった点 (次回への反省・改善点)	<ul style="list-style-type: none">・服薬指導の際に来局カレンダーを確認していなかったため、患者さんの来局遅れに気づかず必要な情報提供ができなかった。・集中力が足りていなかった <p>帰ったら調べること</p> <ul style="list-style-type: none">・点眼薬 何分開けて使うか 懸濁 など・火曜日の講和の内容
添付資料	
薬剤師のコメント	<p>火曜日なので、ちょっと話を入れていますが、薬価差益などはあまり興味なかったでしょうか？</p> <p>実は、1期の薬局実習の学生さん限定で話せる内容なので薬局の運営全体についても何か得てもらえると嬉しいです。</p> <p>登録者：小川 智弘</p>
添付資料(薬剤師)	

日誌

日誌 03月26日

東邦大学

学籍番号(1021236)

氏名(湯口 万里奈)

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

出欠状況	出席 36.6℃ 体調良好	
欠席、遅刻・早退の理由		
1日のスケジュール	8:00	
	9:00	報告書作成
	10:00	報告書作成
	11:00	服薬指導
	12:00	昼休み
	13:00	レスタミン詰めた
	14:00	服薬指導
15:00	SOAP記入	
16:00	受付	
	SOAP記入	
17:00	1日の振り返り	
場所	薬局(よもぎ薬局)	
関わった疾患(処方解析・投薬計画などを実施した疾患等)とその人数	がん(1)名、高血圧症(0)名、糖尿病(0)名、心疾患(0)名、脳血管障害(0)名、精神神経疾患 (0)名、免疫・アレルギー疾患 (0)名、感染症(0)名、その他(0)名	
服薬指導を実施した疾患とその人数	がん(2)名、高血圧症(0)名、糖尿病(0)名、心疾患(0)名、脳血管障害(0)名、精神神経疾患 (0)名、免疫・アレルギー疾患 (0)名、感染症(0)名、その他(0)名	

日誌

日誌 03月26日

東邦大学

学籍番号(1021236)

氏名(湯口 万里奈)

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

具体的な実習内容

- ・レスタミンコーワクリームを容器に詰めた
- ・介護報告書：昨日作成した報告書の添削を受け訂正した。
- ・服薬指導：胃癌ステージ4
- ・服薬指導：ゲーフィスの用法が朝食前2錠なので注意してくださいと伝えた。

日誌

日誌 03月26日

東邦大学

学籍番号(1021236)

氏名(湯口 万里奈)

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

実習に関する能力	No	項目	選択
	薬学臨床の基礎		
	1	【②臨床における心構え】〔全実習を通して評価 A (1)、(2) 参照〕	○
	処方せんに基づく調剤		
	2	【②処方せんと疑義照会】〔B 処方監査・医療安全〕	○
	3	【③処方せんに基づく医薬品の調製】〔A 医薬品の調製〕	○
	4	【④患者・来局者対応、服薬指導、患者教育】〔C 服薬指導〕	○
	5	【⑤医薬品の供給と管理】〔A 医薬品の調製〕	○
	6	【⑥安全管理】〔B 処方監査・医療安全〕	
	薬物療法の実践		
	7	【①患者情報の把握】〔C 服薬指導〕	○
	8	【②医薬品情報の収集と活用】〔E3 (1) 参照〕〔C 服薬指導・D 薬物療法の実践〕	○
	9	【③処方設計と薬物療法の(処方設計と提案)】〔D 薬物療法の実践〕	
	10	【④処方設計と薬物療法の実践(薬物療法における効果と副作用の評価)】〔D 薬物療法の実践〕	
実務実習記録による評価項目	No	項目	選択
	チーム医療への参画		
	1	【②地域におけるチーム医療】	
	地域の保健・医療・福祉への参画		
	2	【①在宅(訪問)医療・介護への参画】	○
	3	【②地域保健(公衆衛生、学校薬剤師、啓発活動)への参画】	
	4	【③プライマリケア、セルフメディケーションの実践】	
5	【④災害時医療と薬剤師】		
独自評価	No	項目	選択

日誌

日誌 03月26日

東邦大学

学籍番号(1021236)

氏名(湯口 万里奈)

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

<p>実習にて達成できなかった点 (次回への反省・改善点)</p>	<p>・軟膏を効率よく詰められなかった。混合がない場合は直接容器に詰めながら重さを測る。次回から全体の操作をよく考えてから作業を始める。</p> <p>・服薬指導で患者さんのニーズに沿った情報提供ができなかった。患者さんのペースに合わせて服薬指導したつもりだったが、本当に知りたいことに寄り添えていなかった。薬の数が多いと全て説明しようとしてしまい、結果として重要な点が伝わりづらくなっている。→全ての薬を網羅的に説明しようとししない。はじめに医師がなんて言っていたか伺い、患者さんが気にしている薬や新規や変更があり注意が必要な薬に重点を置く。</p> <p>・Pが難しくて未記入なので明日の朝までにできるだけ考える</p> <p>総じて 指導薬剤師や患者さんの話を聞いて、自分の中で整理するのに時間がかかる。</p>
<p>添付資料</p>	
<p>薬剤師のコメント</p>	<p>湯口さんが変に気負っていたら嫌なので、ちょっと変な閑話を。。。私、もともととても不器用で要領悪いタイプの人間で、会社でもレスポンスが遅いと良く怒られてました。(証人がいるので実話です、、、)</p> <p>ただ、どうしてそうになっていたかと考えると、物事の本質を考える癖がありその場ではクイックレスポンスをできなかったただけなんです。</p> <p>当時の自分は患者さんのペースに合わせるだなんて、とんでもない。そんな行為はおろか発想すらなかったように思います。</p> <p>ただ、患者さんが『はあ。』『まあ。』『へ〜。』と” 気の無い返事” をされたときにはどうしてそうになっているのだろうか？と考えることはしました。</p> <p>そこで、いったん結論としているのは、『私の話はつまらない』ことがあるとしています。</p> <p>なので、つまらないと思えないような話をするためにはどうするか？を考えるようにしています。</p> <p>結果今でこそ、” 気の無い返事” をされがちな内容が分かるようになってきたので先回りしてそうならないようにしていますが、それこそ失敗を繰り返したからこそ今があるのかな？と思っています。</p> <p>できてないこときっとできるようになります。 頑張りましょう。</p> <p>智弘</p> <p>登録者：小川 智弘</p>
<p>添付資料(薬剤師)</p>	

日誌

日誌 03月27日 東邦大学 学籍番号(1021236) 氏名(湯口 万里奈)

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

出欠状況	出席 36.5℃ 体調良好	
欠席、遅刻・早退の理由		
1日のスケジュール	8:00	
	9:00	otc
	10:00	otc
		酸化マグネシウム
	11:00	グーフィス
		otc
	12:00	昼休み
	13:00	昼休み
		otc
	14:00	otc
		薬薬連携
	15:00	服薬指導
16:00	日誌記入	
	調剤	
17:00	otc	
場所	薬局(よもぎ薬局)	
関わった疾患(処方解析・投薬計画などを実施した疾患等)とその人数	がん(1)名、高血圧症(0)名、糖尿病(0)名、心疾患(0)名、脳血管障害(0)名、精神神経疾患 (0)名、免疫・アレルギー疾患 (0)名、感染症(0)名、その他(1)名	
服薬指導を実施した疾患とその人数	がん(0)名、高血圧症(0)名、糖尿病(0)名、心疾患(0)名、脳血管障害(0)名、精神神経疾患 (0)名、免疫・アレルギー疾患 (0)名、感染症(0)名、その他(1)名	

日誌

日誌 03月27日

東邦大学

学籍番号(1021236)

氏名(湯口 万里奈)

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

具体的な実習内容

- ・ 酸化マグネシウムの反応式を書いて主作用や相互作用を考察した
($\text{MgO} + 2\text{HCl} \rightarrow \text{MgCl}_2 + \text{H}_2\text{O}$) HCl : 胃酸 PPIやH2ブロッカーをのんでいると胃酸分泌が減るので酸化マグネシウムの効果が減弱
($\text{MgCl}_2 + 2\text{NaHCO}_3 \rightarrow 2\text{NaCl} + \text{Mg}(\text{HCO}_3)_2$) NaCl : 塩 腎機能低下している患者には注意が必要。減塩していても酸化マグネシウムで塩ができる点に注意
- ・ 回復期の病院から患者さんの薬剤管理サマリーの手紙が届いたので読んだ
- ・ 薬薬連携
- ・ グーフィス 胆汁酸
- ・ 昨日の服薬指導のフィードバックを受けて薬歴を書き直した
- ・ 服薬指導: ビオフェルミン 嘔吐したら黒いものが出てきたので3/22に受診してレバミピドが出された。エリキュースは休薬になったが、最終的には胃腸炎ということになり再開した。
- ・ otc医薬品: 咳と風邪薬を調べて成分量をエクセルにまとめた

日誌

日誌 03月27日

東邦大学

学籍番号(1021236)

氏名(湯口 万里奈)

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

実習に関する能力	No	項目	選択
	薬学臨床の基礎		
	1	【②臨床における心構え】〔全実習を通して評価 A (1)、(2) 参照〕	○
	処方せんに基づく調剤		
	2	【②処方せんと疑義照会】〔B 処方監査・医療安全〕	
	3	【③処方せんに基づく医薬品の調製】〔A 医薬品の調製〕	○
	4	【④患者・来局者対応、服薬指導、患者教育】〔C 服薬指導〕	○
	5	【⑤医薬品の供給と管理】〔A 医薬品の調製〕	
	6	【⑥安全管理】〔B 処方監査・医療安全〕	
	薬物療法の実践		
	7	【①患者情報の把握】〔C 服薬指導〕	○
	8	【②医薬品情報の収集と活用】〔E3 (1) 参照〕〔C 服薬指導・D 薬物療法の実践〕	○
	9	【③処方設計と薬物療法の(処方設計と提案)】〔D 薬物療法の実践〕	
	10	【④処方設計と薬物療法の実践(薬物療法における効果と副作用の評価)】〔D 薬物療法の実践〕	
実務実習記録による評価項目	No	項目	選択
	チーム医療への参画		
	1	【②地域におけるチーム医療】	○
	地域の保健・医療・福祉への参画		
	2	【①在宅(訪問)医療・介護への参画】	
	3	【②地域保健(公衆衛生、学校薬剤師、啓発活動)への参画】	
	4	【③プライマリケア、セルフメディケーションの実践】	
	5	【④災害時医療と薬剤師】	
独自評価	No	項目	選択

日誌

日誌 03月27日

東邦大学

学籍番号(1021236)

氏名(湯口 万里奈)

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

実習にて達成できなかった点 (次回への反省・改善点)	<ul style="list-style-type: none">・時間・服薬指導がうまくできなかった。いつも服薬指導の冒頭で「先生はなにか仰っていましたか」と質問することで、診察内容や体調を引き出せて便利だと思っていたが、今日は話が広がらなかった。患者さんからすると、質問がざっくりしすぎていて何を話したらいいかわからないかもしれないし、信頼して大丈夫な薬剤師なのか心配させてしまう可能性があると思った。・アレンドロン酸…初めて使う人と何回も使ったことある人で全然説明変わるけどアレンドロン酸は特に難しいと昨日の服薬指導を振り返って思った。
添付資料	
薬剤師のコメント	
添付資料(薬剤師)	

日誌

日誌 03月28日 東邦大学 学籍番号(1021236) 氏名(湯口 万里奈)

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

出欠状況	出席 37.01℃ 体調良好	
欠席、遅刻・早退の理由		
1日のスケジュール	8:00	
	9:00	高脂血症
		OTC調べる
	10:00	OTCしらべる
	11:00	麻薬 譲受
	12:00	昼休み
	13:00	OTC
	14:00	服薬指導フィードバック
	15:00	OTC調べる
		服薬指導
16:00	SOAP記入	
	1日の振り返り	
17:00		
場所	薬局(よもぎ薬局)	
関わった疾患(処方解析・投薬計画などを実施した疾患等)とその人数	がん(0)名、高血圧症(0)名、糖尿病(1)名、心疾患(1)名、脳血管障害(0)名、精神神経疾患 (0)名、免疫・アレルギー疾患 (0)名、感染症(0)名、その他(1)名	
服薬指導を実施した疾患とその人数	がん(0)名、高血圧症(0)名、糖尿病(0)名、心疾患(0)名、脳血管障害(0)名、精神神経疾患 (0)名、免疫・アレルギー疾患 (0)名、感染症(0)名、その他(1)名	

日誌

日誌 03月28日

東邦大学

学籍番号(1021236)

氏名(湯口 万里奈)

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

具体的な実習内容

- ・高脂血症：スタチン系薬剤の使用がフィbrate系薬剤よりも少ない理由を考えた。TGよりもLDL管理の優先度が高いためと考えられる。
- ・OTC調べた
- ・麻薬の納品：譲受証をわたし、譲渡証を受け取った。
- ・服薬指導：テラムロとピタバスタチンを渡した。患者さんは神経性疼痛により睡眠などに悩みを抱えており、処方されていたタリージェの服薬コンプライアンスが不良であった。転倒リスクなどの影響が考えられる。

日誌

日誌 03月28日

東邦大学

学籍番号(1021236)

氏名(湯口 万里奈)

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

実習に関する能力	No	項目	選択
	薬学臨床の基礎		
	1	【②臨床における心構え】〔全実習を通して評価 A (1)、(2) 参照〕	○
	処方せんに基づく調剤		
	2	【②処方せんと疑義照会】〔B 処方監査・医療安全〕	○
	3	【③処方せんに基づく医薬品の調製】〔A 医薬品の調製〕	○
	4	【④患者・来局者対応、服薬指導、患者教育】〔C 服薬指導〕	○
	5	【⑤医薬品の供給と管理】〔A 医薬品の調製〕	
	6	【⑥安全管理】〔B 処方監査・医療安全〕	
	薬物療法の実践		
	7	【①患者情報の把握】〔C 服薬指導〕	○
	8	【②医薬品情報の収集と活用】〔E3 (1) 参照〕〔C 服薬指導・D 薬物療法の実践〕	○
	9	【③処方設計と薬物療法の(処方設計と提案)】〔D 薬物療法の実践〕	○
	10	【④処方設計と薬物療法の実践(薬物療法における効果と副作用の評価)】〔D 薬物療法の実践〕	○
実務実習記録による評価項目	No	項目	選択
	チーム医療への参画		
	1	【②地域におけるチーム医療】	
	地域の保健・医療・福祉への参画		
	2	【①在宅(訪問)医療・介護への参画】	
	3	【②地域保健(公衆衛生、学校薬剤師、啓発活動)への参画】	
	4	【③プライマリケア、セルフメディケーションの実践】	
	5	【④災害時医療と薬剤師】	
独自評価	No	項目	選択

日誌

日誌 03月28日

東邦大学

学籍番号(1021236)

氏名(湯口 万里奈)

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

実習にて達成できなかった点 (次回への反省・改善点)	<ul style="list-style-type: none">・ OTCもっと早くからちゃんと調べておけばよかつ った…しらべる<ul style="list-style-type: none">・ DOACの規格・ タリージェ・ 神経性疼痛・ 漢方
添付資料	
薬剤師のコメント	
添付資料(薬剤師)	

日誌

日誌 03月29日 東邦大学 学籍番号(1021236) 氏名(湯口 万里奈)

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

出欠状況	出席 36.8℃ 体調良好	
欠席、遅刻・早退の理由		
1日のスケジュール	8:00	
	9:00	服薬指導ふりかえり
	10:00	服薬指導
	11:00	服薬指導
	12:00	服薬指導の振り返り
	13:00	
	14:00	
	15:00	
	16:00	
17:00		
場所	薬局(よもぎ薬局)	
関わった疾患(処方解析・投薬計画などを実施した疾患等)とその人数	がん(0)名、高血圧症(0)名、糖尿病(0)名、心疾患(0)名、脳血管障害(1)名、精神神経疾患 (0)名、免疫・アレルギー疾患 (1)名、感染症(0)名、その他(0)名	
服薬指導を実施した疾患とその人数	がん(0)名、高血圧症(0)名、糖尿病(0)名、心疾患(0)名、脳血管障害(1)名、精神神経疾患 (0)名、免疫・アレルギー疾患 (1)名、感染症(0)名、その他(0)名	

日誌

日誌 03月29日

東邦大学

学籍番号(1021236)

氏名(湯口 万里奈)

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

具体的な実習内容

- ・服薬指導：花粉症 フェキソフェナジンは眠気に注意
- ・服薬指導：脳動脈瘤の外科治療後 DAPT

日誌

日誌 03月29日

東邦大学

学籍番号(1021236)

氏名(湯口 万里奈)

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

実習に関する能力	No	項目	選択
	薬学臨床の基礎		
	1	【②臨床における心構え】〔全実習を通して評価 A (1)、(2) 参照〕	○
	処方せんに基づく調剤		
	2	【②処方せんと疑義照会】〔B 処方監査・医療安全〕	○
	3	【③処方せんに基づく医薬品の調製】〔A 医薬品の調製〕	○
	4	【④患者・来局者対応、服薬指導、患者教育】〔C 服薬指導〕	○
	5	【⑤医薬品の供給と管理】〔A 医薬品の調製〕	○
	6	【⑥安全管理】〔B 処方監査・医療安全〕	
	薬物療法の実践		
	7	【①患者情報の把握】〔C 服薬指導〕	○
	8	【②医薬品情報の収集と活用】〔E3 (1) 参照〕〔C 服薬指導・D 薬物療法の実践〕	○
	9	【③処方設計と薬物療法の(処方設計と提案)】〔D 薬物療法の実践〕	
	10	【④処方設計と薬物療法の実践(薬物療法における効果と副作用の評価)】〔D 薬物療法の実践〕	
実務実習記録による評価項目	No	項目	選択
	チーム医療への参画		
	1	【②地域におけるチーム医療】	
	地域の保健・医療・福祉への参画		
	2	【①在宅(訪問)医療・介護への参画】	
	3	【②地域保健(公衆衛生、学校薬剤師、啓発活動)への参画】	
	4	【③プライマリケア、セルフメディケーションの実践】	
	5	【④災害時医療と薬剤師】	
独自評価	No	項目	選択

日誌

日誌 03月29日

東邦大学

学籍番号(1021236)

氏名(湯口 万里奈)

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

実習にて達成できなかった点 (次回への反省・改善点)	<ul style="list-style-type: none">・ 患者さんにとって1番重要な話題を振れていない・ 調べる クロピドグレルとプラスグレルの違い
添付資料	
薬剤師のコメント	
添付資料(薬剤師)	

日誌

日誌 03月30日 東邦大学 学籍番号(1021236) 氏名(湯口 万里奈)

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

出欠状況	欠席 36.5° C 風邪気味	
欠席、遅刻・早退の理由		
1日のスケジュール	8:00	
	9:00	
	10:00	
	11:00	
	12:00	
	13:00	
	14:00	
	15:00	
	16:00	
17:00		
場所		
関わった疾患(処方解析・投薬計画などを実施した疾患等)とその人数	がん(0)名、高血圧症(0)名、糖尿病(0)名、心疾患(0)名、脳血管障害(0)名、精神神経疾患 (0)名、免疫・アレルギー疾患 (0)名、感染症(0)名、その他(0)名	
服薬指導を実施した疾患とその人数	がん(0)名、高血圧症(0)名、糖尿病(0)名、心疾患(0)名、脳血管障害(0)名、精神神経疾患 (0)名、免疫・アレルギー疾患 (0)名、感染症(0)名、その他(0)名	

日誌

日誌 03月30日 東邦大学 学籍番号(1021236) 氏名(湯口 万里奈)

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

具体的な実習内容	
----------	--

日誌

日誌 03月30日

東邦大学

学籍番号(1021236)

氏名(湯口 万里奈)

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

実習に関する能力	No	項目	選択
	薬学臨床の基礎		
	1	【②臨床における心構え】〔全実習を通して評価 A (1)、(2) 参照〕	
	処方せんに基づく調剤		
	2	【②処方せんと疑義照会】〔B 処方監査・医療安全〕	
	3	【③処方せんに基づく医薬品の調製】〔A 医薬品の調製〕	
	4	【④患者・来局者対応、服薬指導、患者教育】〔C 服薬指導〕	
	5	【⑤医薬品の供給と管理】〔A 医薬品の調製〕	
	6	【⑥安全管理】〔B 処方監査・医療安全〕	
	薬物療法の実践		
	7	【①患者情報の把握】〔C 服薬指導〕	
	8	【②医薬品情報の収集と活用】〔E3 (1) 参照〕〔C 服薬指導・D 薬物療法の実践〕	
	9	【③処方設計と薬物療法の(処方設計と提案)】〔D 薬物療法の実践〕	
	10	【④処方設計と薬物療法の実践(薬物療法における効果と副作用の評価)】〔D 薬物療法の実践〕	
実務実習記録による評価項目	No	項目	選択
	チーム医療への参画		
	1	【②地域におけるチーム医療】	
	地域の保健・医療・福祉への参画		
	2	【①在宅(訪問)医療・介護への参画】	
	3	【②地域保健(公衆衛生、学校薬剤師、啓発活動)への参画】	
	4	【③プライマリケア、セルフメディケーションの実践】	
	5	【④災害時医療と薬剤師】	
独自評価	No	項目	選択

日誌

日誌 03月30日 東邦大学 学籍番号(1021236) 氏名(湯口 万里奈)

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

実習にて達成できなかった点 (次回への反省・改善点)	
添付資料	
薬剤師のコメント	
添付資料(薬剤師)	